

2014年8月9日(土)13:00～名細市民センター「第16回・男のゆうゆう塾」

第4回「シルクロード20年の記録」三郷市・高野直明さん

出席者(18名) 南、戸田、弓野、青山、上野、斉藤、遠藤、浦野、御菩薩木、金田、栗栖、竹内、永山、大島、鈴木、栗原、渡辺、新井、

1991年シルクロード同好会を立ち上げ20年間かけて、西安からローマまで15,000kmをラクダや自転車で、延べ38隊、916名が無事全線走破した。旅の終わりに、奈良東大寺管長の「親書」をバチカンの教皇に手渡した。高野さんは、高校時代、スワン・ヘイソ著「さまよえる湖」でシルクロードに興味を持ったそうです。



2014年8月9日(土)13:00～名細市民センター「第16回・男のゆうゆう塾」

第4回「シルクロード20年の記録」 三郷市・高野直明さん

本人の著書「新疆ウイグル紀行」の中で、職場での休暇を取る辛さ、旅立ちは奥さんと一緒、衣類は釣り用のチョッキ着用、衣類のボタンは付け直す、下着は古着で捨てる、ラクダで荷物を無傷で運ぶ事は難しいと実感、トルファンのホテルでは葡萄や葡萄酒が出たことが無い……大変興味深く同感しながら読みました。

